

さみしさを秘めて笑顔の卒業子

いつもの仲良し四人。放課後誰もいない教室で読書？
いいえ、おしゃべりばかりがいつまでも続いています。

（「卒業子」春の季語）

古校舎残る階段春いくとせ

廃校後も残る階段と靴箱。また春が巡ってきます。

あのときの春を思い出し、古いセーラーを着て
古校舎を慰問しました。

（「春いくとせ」春が幾年もめぐること）

山霧に包まれ子らの近未来

霧に囲まれたふるさとの山河。この風景がお気に入り
です。変わらない風景と変わっていく町の姿、
もうすぐ私たちの未来もやってきます。

（「山霧」秋の季語）